

カテゴリー：コミュニケーション

自立活動区分：コミュニケーション、認知など

保有：刈谷市立小高原小学校



スーパートーカー  
(パシフィックサプライ)

意思表示・会話補助・言葉の学習・・・など

### ●学習場面の例●

- ・日常場面：挨拶や普段よく使う言葉を録音して使う。  
(例：はい・いいえ、トイレに行きたい、ありがとうなど)
- ・選択場面：選択肢の絵＋名称の録音をして使う。  
(例：遊びたい遊び、おもちゃ、行き先、友だちなど)
- ・言葉の学習：絵と名称（音声）の結び付けに。
- ・保健室で：体の症状や用事を伝える手段として。
- ・集会の司会で：司会の内容を録音して使う。

\*キーには、子どもの実態や学習場面に合わせて絵や写真、文字などを入れて使う

総録音時間16分

キー数は用途に合わせて変えられる（1、2、4、8のいずれか）  
メッセージは1キーにつき8レベル（8通り）まで録音が可能  
キーボードのシート（文字、絵など）を作成して使用できる